

第1回全日本ステージ・レース in いわて

兼 男子高校生海外派遣選考大会 要項

1. 開催趣旨
東北岩手の豊かな自然を活用する自転車ロードレースとして、全国に躍動的なイメージをアピールするとともに、岩手の観光資源、魅力を再発見し、活性化を推進します。さらに、このイベントを通じて、自転車による「健康づくり」、「精神づくり」を啓発し、サイクルスポーツの普及振興を図り交通安全と道路愛護の啓蒙に貢献しつつ、わが国自転車産業の振興・発展に寄与するものです。
2. 主催
(財)日本自転車競技連盟
NPO法人岩手県バイコロジをすすめる会
3. 主管
第1回全日本ステージ・レース in いわて実行委員会
(財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部
岩手県自転車競技連盟
4. 共催
八幡平市 岩手日報社
5. 後援
文部科学省 経済産業省 (財)JKA (財)日本自転車普及協会 (財)自転車産業振興協会
(社)自転車協会 岩手県 岩手県教育委員会 (財)岩手県体育協会 八幡平市教育委員会
東北自転車競技連盟 東北各県高等学校体育連盟自転車競技専門部 IBC岩手放送
テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ(以上予定)
6. 協力
(社)八幡平市観光協会 岩手県岩手警察署 八幡平市消防署
7. 協賛
(株)岩手ホテル&リゾートグループ
8. 開催期間
平成21年7月 9日(木)～12日(日) 4日間
9. 競技日程
◆ 7月 9日(木) 役員打合せ、ライセンス・コントロール、監督会議、開会式
13 : 00 ~ 役員打合せ(ホテル安比グランド・花輪の間)
14 : 00 ~ チーム受付・ライセンスコントロール(ホテル安比グランド・まきばホール)
15 : 30 ~ 監督会議(ホテル安比グランド・花輪の間)
17 : 30 ~ 開会式(ホテル安比グランド・竜ヶ森の間)

◆ 7月10日(金) 第1ステージ(個人タイム・トライアル) 安比高原コース
9 : 00 ~ 女子の部 スタート 6.7km
10 : 00 ~ 男子高校生の部 スタート 6.7km
17 : 00 第1ステージ 表彰式 (ホテル安比グランド)

◆ 7月10日(金) 第2ステージ(個人クリテリウム) 安比高原コース
14 : 00 ~ 男子高校生の部 スタート 63.3km=5.7km+(4.8km×12周)
14 : 00 ~ 女子の部 スタート 34.5km=5.7km+(4.8km×6周)
17 : 00 第2ステージ 表彰式 (ホテル安比グランド)

◆ 7月11日(土) 第3ステージ(個人ロード・レース) 岩手山パノラマラインコース
8 : 00 ~ 男子高校生の部 スタート 123.9km=15.4km+(15.5km×7周)
8 : 00 ~ 女子の部 スタート 46.4km=15.4km+(15.5km×2周)
13 : 00 第3ステージ 表彰式 (ホテル安比グランド)

- ◆ 7月11日(土) オープンの部 受付(男子ジュニア・一般女子・女子ジュニア)
15:00~17:00 (ホテル安比グランド・まきばホール)

- ◆ 7月12日(日) 第4ステージ(個人ロード・レース) 岩手山パノラマラインコース
- | | | | |
|----------|-----------|------|----------------------------|
| 8 : 00 ~ | 男子高校生の部 | スタート | 113.3km=12.5km+(12.6km×8周) |
| 8 : 00 ~ | 男子オープン部の部 | スタート | 75.5km=12.5km+(12.6km×5周) |
| 8 : 01 ~ | 女子の部 | スタート | 37.7km=12.5km+(12.6km×2周) |
| 8 : 01 ~ | 女子オープン部の部 | スタート | 25.1km=12.5km+(12.6km×1周) |
- 13 : 00 第4ステージ及びオープン部の部並びに総合成績表彰式 (ホテル安比グランド)
13 : 00 ~ 閉会式 ホテル安比グランド

10. 参 加 者

(1) 男子高校生各ブロックの部

- ① 選手
- 全国8部ブロック(各1チーム)=8チーム
 - 東北ブロック(各県代表1チーム)=6チーム
 - ※ 1チーム6名×14チーム=84名 計84名
(チーム最少スタート人数は4名とする。)
- ② 監督・コーチ
- 各チーム=2名 計28名
(14チーム×2名=28名)
 - ※ 補欠は2名まで登録することができる。
 - ※ 監督及びコーチ以外のチーム関係者(メカニシャン、マッサージャー等)は2名まで登録することができる。ただし諸経費は各チームの負担とする。

(2) 男子高校生単独高校の部

- ① 選手
- 全国から単独高校チームの参加できる。
 - 参加チーム数の限定は定めない。
 - ※ 1チーム6名(チーム最少スタート人数は4名とする。)
- ② 監督・コーチ
- 各チーム=2名
 - ※ 補欠は2名まで登録することができる。
 - ※ 監督及びコーチ以外のチーム関係者(メカニシャン、マッサージャー等)は2名まで登録することができる。ただし諸経費は各チームの負担とする。

(3) 女子の部

- ① 選手
- (財)日本自転車競技連盟が推薦する6チーム
 - その他、実行委員会が認めたチーム
 - 1チーム4名×6チーム=24名 計24名
(チーム最少スタート人数は3名とする。)
- ② 監督・コーチ
- 各チーム=2名 計12名
(6チーム×2名=12名)
 - ※ 補欠は2名まで登録することができる。
 - ※ 監督及びコーチ以外のチーム関係者(メカニシャン、マッサージャー等)は2名まで登録することができる。ただし諸経費は各チームの負担とする。

(4) オープンの部

- ① 男子オープン部の部 ● 定員50名、全国の男子ジュニア選手の参加を認める。
② 女子オープン部の部 ● 定員30名、全国の一般女子及び女子ジュニア選手の参加を認める。

11. 参 加 資 格

- (1) 各カテゴリーの部 ● 平成21年度(財)日本自転車競技連盟登録競技者とする。

12. 参 加 申 込 先

- ◆ 所定の用紙により、下記宛郵送で申し込むこと。
エントリー締切り 平成21年 6月25日(木) 必着厳守

(1) 男子高校生各ブロック・単独高校チームの部

〒028-3305 岩手県紫波郡紫波町日詰字朝日田1
岩手県立紫波総合高等学校 齋藤 謙 宛
TEL(019)672-3690 FAX(019)672-2647

(2) 女子の部

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15
(財)日本自転車競技連盟 総務課 宛
TEL (03)3582-3713 FAX (03)5561-0508

(3) オープンの部

〒028-3305 岩手県紫波郡紫波町日詰字朝日田1
岩手県立紫波総合高等学校 齋藤謙宛
TEL (019)672-3690 FAX (019)672-2647

13. 参加料

- | | |
|-----------------------------|----------|
| (1) 男子高校生各ブロック・単独高校の部(選手1名) | 21,000円 |
| (2) 女子の部(チーム) | 120,000円 |
| (3) オープンの部(選手1名) | 3,000円 |

14. 参加料・宿泊費振込先

振込先 岩手銀行 矢巾支店 店番 (119)
□ 座 番 号 (普通) 204987
□ 座 名 義 特定非営利活動法人 岩手県バイコロジをすすめる会
理事長 佐々木正人 宛

◆ 参加料及び宿泊費は、平成21年 6月25日(木) までに上記口座にお振込み下さい。

15. 競技規則

- (1) 2009年度版(財)日本自転車競技連盟規則による。
- (2) 「第1回全日本ステージ・レース in いわて」大会特別規則による。

16. 競技方法

- (1) 男子高校生各ブロック・単独高校の部
 - ① 団体総合 ● 各チーム6名の選手を出走させ、各ステージの各チーム上位3名の累計タイムにより順位を決定する。
 - ② 個人総合 ● 各ステージのボーナス・タイムとペナルティー・タイムを考慮して計算した累計タイムにより順位を決定する。
- (2) 女子の部
 - ① 団体総合 ● 各チーム4名の選手を出走させ、各ステージの各チーム上位2名の累計タイムにより順位を決定する。
 - ② 個人総合 ● 各ステージのボーナス・タイムとペナルティー・タイムを考慮して計算した累計タイムにより順位を決定する。
- (3) オープンの部 ● チーム編成は行わない。個人の出走として順位を決定する。

17. 表彰

- (1) 男子高校生各ブロック・単独高校の部
 - ① ● 団体総合優勝チームに、優勝杯・メダルを授与する。
 - 2位チームに、メダルを授与する。
 - 3位チームに、メダルを授与する。
 - ② ● 個人総合優勝者に、メダルを授与する。
 - 2位に、メダルを授与する。
 - 3位に、メダルを授与する。
- (2) 女子の部
 - ① ● 団体総合優勝チームに、優勝杯・メダルを授与する。
 - 2位チームに、メダルを授与する。
 - 3位チームに、メダルを授与する。
 - ② ● 個人総合優勝者に、メダルを授与する。
 - 2位に、メダルを授与する。
 - 3位に、メダルを授与する。
- (3) 各ステージ
 - ① ● 男子高校生各ブロック・単独高校の部優勝者に、賞杯を授与する。
 - ② ● 女子の部優勝者に、賞杯を授与する。
 - ③ ● 男子高校生各ブロック・単独高校の部及び女子の部のリーダー・ジャージ授与並びに着用については、大会特別にて定める。

(4) オープンの部

- ① ● 男子オープン部の部1位～3位に、メダルを授与する。
- ② ● 女子オープン部の部1位～3位に、メダルを授与する。

18. その他・連絡事項

(1) 男子高校生各ブロックの部

- ① 参加補助(1人当たり)
 - 男子高校生選手(在学校)及び監督、コーチ(勤務地)の参加交通費は、各都道府県の県庁所在地から集合地(盛岡駅)の往復JR運賃を支給する。
 - 東北ブロックの6県チームについては、特別規程を定めて支給する。
- ② 宿泊負担
 - 大会期間中の宿泊負担金は、男子高校生選手及び監督・コーチ1人1泊9,000円とする。(宿舎は主催者が指定する。)
- ③ 競技用指定支給
 - 参加選手は、主催者から支給されるゼッケン、ナンバープレート、計測チップを指定箇所に着用すること。(計測チップは、大会終了後速やかに返却のこと。)
- ④ ユニフォーム
 - 参加選手は、統一されたユニフォームを着用すること。
- ⑤ スペアホイールの提供
 - 参加チームは、1ペアのスペアホイールを大会受付時に持参のこと。(提供者名の表示は必ず明記すること。大会終了時に返却する。)
- ⑥ 予備登録(補欠)選手
 - 予備登録(補欠)選手の自費参加は認めない。

(2) 男子高校生単独高校の部

- ① 参加補助
 - 参加交通費は、参加チームの負担として支給しない。
- ② 宿泊負担
 - 大会期間中の宿泊負担金は、男子高校生選手及び監督・コーチ1人1泊9,000円とする。(宿舎は主催者が指定する。)
- ③ 競技用指定支給
 - 参加選手は、主催者から支給されるゼッケン、ナンバープレート、計測チップを指定箇所に着用すること。(計測チップは、大会終了後速やかに返却のこと。)
- ④ ユニフォーム
 - 参加選手は、統一されたユニフォームを着用すること。
- ⑤ スペアホイールの提供
 - 参加チームは、1ペアのスペアホイールを大会受付時に持参のこと。(提供者名の表示は必ず明記すること。大会終了時に返却する。)
- ⑥ 予備登録(補欠)選手
 - 予備登録(補欠)選手の自費参加は認めない。

(3) 女子の部

- ① 参加補助(1人当たり)
 - (財)日本自転車競技連盟による特別規程を定めて支給する。
- ② 宿泊負担
 - 大会期間中の宿泊負担金は、女子選手及び監督・コーチ1人1泊10,000円とする。(宿舎は主催者が指定する。)
- ③ 競技用指定支給
 - 参加選手は、主催者から支給されるヘルメットキャップ、ゼッケン、ナンバープレート、計測チップを指定の箇所に着用すること。(ヘルメットキャップ及び計測チップは、大会終了後速やかに返却のこと。)
- ④ ユニフォーム
 - 参加選手は、統一されたユニフォームを着用すること。
- ⑤ スペアホイールの提供
 - 参加チームは、1ペアのスペアホイールを大会受付時に持参のこと。(提供者名の表示は必ず明記すること。大会終了時に返却する。)
- ⑥ 予備登録(補欠)選手
 - 予備登録(補欠)選手の自費参加は認めない。

(4) オープンの部

- ① 参加出走ステージ
 - 参加選手の出走は、第4ステージのみとする。
- ② 交通費及び宿泊
 - 参加選手の交通費及び宿泊費の負担は、自己負担とする。(宿泊の斡旋はしない。)
- ③ 競技用指定支給
 - 参加選手は、主催者から支給されるヘルメットキャップ、ゼッケン、ナンバープレート、計測チップを指定の箇所に着用すること。
(ヘルメットキャップ及び計測チップは、大会終了後速やかに返却のこと。)
- ④ ユニフォーム
 - 参加選手は、一般女子(所属チーム)及び男子ジュニア(所属校)並びに女子ジュニア(所属校)の指定ユニフォームを着用すること。

(5) 連絡事項

- ① 男子高校生の海外派遣選手は、閉会式において発表する。
- ② 参加選手は、(財)日本自転車競技連盟公認のヘルメットを装着すること。
- ③ 参加選手は、(財)日本自転車競技連盟選手登録証を必ず持参のこと。
- ④ 男子高校生の部及び男子オープンの部参加選手は、各ステージのスタート「10分」前にギアチェックを受けてからスタートリストにサインのこと。
- ⑤ 第3・4ステージに参加する男子高校生の部は、先頭競技者より「10分」遅れた選手は関門箇所において失格とする。
- ⑥ 第4ステージに参加する男子オープンの部は、先頭競技者より「10分」遅れた選手は関門箇所において失格とする。
- ⑦ 大会開催中の事故等は、主催者側の傷害保険対応及び応急処置の他は、本人の責任とする。
- ⑧ 監督並びにコーチは、(財)日本自転車競技連盟登録証と印鑑を持参のこと。
- ⑨ 参加選手は、競技中における飲料ボトル、携帯飲料等の投げ捨ては絶対禁止する。
- ⑩ 社会的事件及び交通事情並びに天候異変等により、レースを途中で打ち切ることがある。

以上